



にちなん

議会だより



【今号の表紙】 エイジェックカップ第54回日本リトルシニア日本選手権大会 全国大会出場を決めた日南リトルシニア

主な内容

- ◆第3回定例会開催報告、委員会審査の概要P2
- ◆常任委員会行政視察報告P4
- ◆市政を問う一般質問P5
- ◆審議結果一覧P13

Vol. 70

令和8年
8月15日発行

令和8年 第3回定例会

第3回定例会は6月12日から7月3日までの22日間開催され、令和8年度日南市一般会計補正予算をはじめとする市長提出議案29件を審議しました。
審議結果につきましては、13ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

一般会計補正予算の概要

令和8年度日南市一般会計補正予算は、4億4754万2千円で、補正後の予算総額は372億8967万6千円となりました。

市内宿泊施設が行う宿泊定員数の拡充やスポーツキャンプ受入強化等を目的とした施設改修に対する補助、公益財団法人日本財団の助成事業を活用して日南地区防犯協会が整備する青色防犯パトロール車に対する補助、地域の中核となる農家の経営改善に必要な農業用機械・施設の導入支援に要する経費及び、最高裁判決等を踏まえた保護費の追加給付に要する経費、また、6月2日の台風6号及び6月18

日から19日にかけての豪雨により、市道や河川等において当初の想定を上回る被害が発生したことから、災害復旧に必要な経費及び、今後の台風や豪雨等による災害に備えるための費用等の補正を行いました。
主な事業については、下段からの委員会審査の概要をご覧ください。

条例・その他の議案

■日南市廃棄物の適正処理、減量化、資源化等に関する条例の一部を改正する条例

一般廃棄物処理手数料のうち、クリーンセンターへの直接搬入金額を見直すに当たり、所要の改正を行うものです。

【改正の内容】

○生活系廃棄物

(現行)

10キログラム毎30円

(改正後)

50キログラム毎200円

○事業系一般廃棄物

(現行)

10キログラム毎40円

(改正後)

50キログラム毎250円

○施行日

令和9年4月1日

総務市民委員会の審査概要

◇地域安全対策事業

【1147万7千円】

日南地区防犯協会が、地域防犯活動を目的に整備する青色防犯パトロールカー9台の購入費の一部を助成する経費です。

【審査の内容】

問 普通充電設備を各所に整備するののか。

答 充電設備については、簡易なものではあるが、公民館や支所に必要に応じて設置をしたい。

問 今ある青パトは下取りに出すののか。

答 現在の青パトも日本財団から頂いたものになり、入れ替え時には廃車を条件としている。

◇災害対策一般事務費

【200万円】

自治会自主防災組織に対する防災資機材整備のための助成に要する経費です。

【審査の内容】

問 南海トラフ巨大地震に備えるということであると、海岸から離れた地域からの申請はどうなるののか。

答 今回は梅下区自治会に対して補助したため、南海トラフ巨大

◇財産の取得について

常備用消防ポンプ自動車を更新するものです。

【審査の内容】

問 消防救車としての機能はあるののか。

答 消防救車としての機能はないが、救急に必要な資機材も積めるようにはしている。



購入予定の消防ポンプ自動車

文教厚生委員会の審査概要

◇病院事業会計補正予算

【9000万円】

医療分野における業務効率化・職場環境改善支援事業にて購入する医療機器の経費の追加で、中部病院に診療待ち受け表示システムや電子カルテの生成AIシステムなど10種の機器を導入するものです。なお、国県補助金が5分の4充当されます。

【審査の内容】

問 今回計上したものの以外にも必要な機器はあるのか。

答 医療機器は日進月歩なので、いろいろと購入はしたいが、必要性や効率性、費用的な問題を総合的に判断していく。今回のように職員の負担軽減が患者へのサービス向上につながるという明確な判断基準で選定していく。

◇教育支援センター運営事業

【120万9千円】

不登校傾向や教室になじめない生徒を対象に、空き教室を利用した校内教育支援センターの設置に要する経費の追加です。県補助金の59万5千円も含まれています。

【審査の内容】

問 何人ぐらいの生徒を対象としているのか。

答 1人の先生が常駐しているの
で、5人から10人程度は受け入れ
可能だと思われる。

問 どのような生徒を対象としてい
るのか。

答 学校に来ていても、教室に入れ
ない生徒を対象としている。

問 通常教室に復帰できたり、復帰
後に行けなくなったりする場合も
想定されるが、通常教室との行き
来は柔軟に対応されるのか。

答 それぞれの個別の状況に応じて
対応することになると考える。

◇天福球場スコアボード改修電
気設備工事の請負契約の締結に
ついて

【2億72万8千円】

◇南郷スタジアムスコアボード
改修電気設備工事の請負契約の
締結について

【2億1272万9千円】

【審査の内容】

問 本提案は電気設備工事だけで
が、総額はどれくらいになるのか。

答 南郷スタジアムは、建築主体工
事の入札が終わり、約2億3千万
円、天福球場は一回目の入札が不
落で、2回目の入札準備中である。

問 キャンプへの影響はないのか。

答 フェニックスリーグやプロ野球
キャンプ期間中は、工事を止め、
3月末に完成予定である。4月
1日から使用開始の予定としてい
る。

産業建設委員会の審査概要

◇宿泊施設キャパシティ等拡充
支援事業

【1億1千万円】

国民スポーツ大会・全国障害者
スポーツ大会に向け、宿泊施設の
宿泊定員数の増加や合宿等の受
入拡大のため、宿泊施設の環境整
備に係る改修費を補助するための
経費です。

【審査の内容】

問 当事業により、どの程度の増加
を見込んでいるのかを問う。

答 宿泊者数64人、客室16部屋の
増加を見込んでいます。

◇農業次世代人材投資事業

【292万5千円】

就農後3年間支給される経営
開始資金の交付額改定及び、新規
就農者の追加に伴う経費の追加で
す。

【審査の内容】

問 どのような作物を作られる方が
多いか問う。

答 ピーマン、きゅうりが多い。畜
産やマンゴーなど、経費がかかり
未収穫期間が長いものは少ない。

◇県単独土地改良事業

【18万1千円】

制度改定に伴う補助単価の増

に対応するため補正するもので
す。

【審査の内容】

問 畝を除去した後、田んぼを均一
化する必要はないのか問う。

答 国の補助で大区画化に取り組む
際には、段差をそろえる必要があ
ると思うが、今回は差が少ないの
で畦畔除去で行う。

◇南郷複合施設中央町団地整備
事業B棟建設建築主体工事の請
負契約の締結について

【11億2420万円】

南郷複合施設中央町団地整備
事業B棟建設建築主体工事の請
負契約を締結するため、地方自治
法第96条第1項第5号及び日南
市議会の議決に付すべき契約及び
財産の取得又は処分に関する条例
第2条の規定により、提出するも
のです。

【審査の内容】

問 6階建てとした理由と、総工費
上昇による家賃への影響を問う。

答 当初予定は7階建てであつた
が、入居者数の減少により6階建
てとなった。所得が一定程度を超
えた方は「近傍同種家賃」となる
ため、影響がある。

文教厚生常任委員会 行政視察報告書

令和8年度の活動テーマ「誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくり」のもと、5月11日から13日で愛知県稲沢市、東郷町、東海市へ行政視察研修を行いました。

稲沢市では、インクルーシブ保育を実施。個別支援保育士（個につく支援）とサポート保育士（園全体につく支援）による支援体制をつくり、すべての子どもが個々に必要な支援を受けられる環境を整備していました。

東郷町では、児童生徒の食物アレルギーの対象食材を除いた独自の「にこにこ給食」を導入。食物アレルギーを持つ児童生徒も、学期3回程度、他の児童生徒と同じ給食を食べる機会を設け、食への理解や学びにつなげていました。

東海市では、平均寿命が県内平均より低いことから、健康づくりと生きがいづくりを重視。いきいき元気推進事業でカゴメ株式会社や飲食店など地元企業と連携し、食を通じた健康づくりと地域活性化を実現していました。

地域住民への思いやりから、地域性を生かした施策が重要であると感じました。

産業建設常任委員会 行政視察報告書

産業建設委員会では、今年度のテーマ「産業と観光のブランド力強化について」を研究するため、5月13日から15日の間、沖縄県那覇市と沖縄市、うるま市へ行政視察研修を行いました。

那覇市は、森林がほとんど存在しない地域ではありますが、飢肥杉の利用促進に力を入れ、積極的に活用されていました。

沖縄市は、プロ野球キャンプの受け入れ体制を強化され、市全体で盛り上げる姿が印象的でした。スタジアムの本部として使用されている部屋は、床がオフィス仕様でWi-Fi完備となっており、コワーキングスペースとして貸し出せる工夫がなされていました。

うるま市では、油津堀川運河にあるチヨロ船を作られた越来氏に、木造船の造船技術を学びました。

観光振興に大切なのは、他市との競争ではなく、限られた財源でどう工夫し、どう活かしていくかが鍵であると実感しました。日南市には素晴らしい資源がたくさんあります。今回の視察を通して飢肥杉をはじめ、多くの資源の魅力を再発見することができました。

議会報告会を開催します！

～議会をもっと身近に～

議会は市民の皆さんのために、どのような活動をしているのでしょうか。この報告会では、議会で審議した主な議案や、市政課題に対する議会の取組など、議会活動の内容をわかりやすくご報告します。普段見えにくい議会の活動をもっとよく知っていただく機会ですので、ぜひご参加ください。

開催日：令和8年10月13日（火）

時 間：午後6時30分から

場 所：ふれあい健やかセンター5階 大会議室

【内容】

- 主な議案の審議内容
- 各委員会における活動報告
- 市政課題への議会の取組
- 今後の議会活動 など



市政を 問う！ 一般質問

令和8年第3回定例会における「市政に対する一般質問」は、6月24日、25日、26日の3日間行われ、14人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

〈登壇者と質問項目〉

1	影山 逸郎 議員	〔行政組織について、情報管理体制について、市の安全衛生管理について〕
2	富士 洋一 議員	〔新工業団地整備事業について、空調整備について、児童・生徒の通学路について〕
3	杉尾麻起子 議員	〔空き家住宅について、公用のパソコンの実情について、青少年育成について、地域自治について、災害対策について、所得向上について〕
4	中尾 貞美 議員	〔餌肥杉林業の推進について、不登校の取組について、健康増進の取組について、市内図書館の在り方について、餌肥城下町の観光の充実について、津波避難訓練対策について、地域における農業のまとめ役の配置について、山林崩壊の防止について〕
5	黒部 俊泰 議員	〔ハラスメントについて、防災・減災について、子育て支援について、コロナ対策について、畜産振興について、包摂社会について、教育について〕
6	前田 幸雄 議員	〔前立腺がんマーカー検査への補助制度の創設について、結婚支援について、スクールゾーンのグリーンベルトについて、高齢者運転免許証返納の支援拡大について、新工業団地の進捗状況について〕
7	坂元 啓一 議員	〔緊急一時避難施設について、水産業問題について、「育成就労」制度について、「特定技能」制度について、新工業団地について、ふるさと納税のサイト手数料について、中学生の英語力低下問題について〕
8	柿原 聡子 議員	〔子ども・子育て支援金による住民負担増の問題と子ども政策の適正化について、市職員の心のケアについて、救急車の適正利用について、北郷駅舎のシロアリ被害について〕
9	井福 秀子 議員	〔高市首相の政治姿勢について、物価高、ナフサ対策から市民と業者の暮らしをどう守るのかについて、風田浜サーフスポットの道路補修について、日南市廃棄物の適正処理、減量化、資源化等に関する条例について、幼稚園・保育園に関する要望について〕
10	山田 一 議員	〔財政について、地域振興について、スポーツ振興について、交通安全対策について〕
11	谷口 慎二 議員	〔危機管理について、農業政策について、観光行政について、教育行政について〕
12	鈴木かずえ 議員	〔ハラスメントについて、新工業団地整備事業について、大規模土地取得と水源保全について、教育・子育て環境について〕
13	川口 和也 議員	〔（仮称）油津インターチェンジ周辺の土地利用の動きについて、酒谷今別府水道組合について、農村RMO事業の補助事業終了後の対応について、経産牛の再肥育について、窓口時間短縮導入について、職員の補充状況について、森林クレジットの推進について、奨学金の返還支援事業の創設について、日南市の大麻摘発状況について〕
14	北山みゆき 議員	〔地域と共に守る暮らしづくりについて、持続可能なまちへと変わる仕組みづくりについて、まちの未来を動かす人づくりについて〕

行政組織とパワハラ・衛生管理について



自民党
令和の会
影山 逸郎

行政組織について

問 課長が管理職を担う能力や実績、経験、専門性を事業に反映させるために部長制から課長制に移行する考えはないか市長の見解を伺う。

答 行政ニーズは複雑多様化しており、横断的な取組や方向性の統一がより必要となっていることから、現在のところは現状の組織体制を維持していきたい。

パワハラに関する対応について

問 当事者と市当局しか知り得ない情報が流出したことは、市の情報管理体制に重大な問題があると考え、個人情報を含む内容が外部に伝わった経緯や経路を調査する考えはあるのか伺う。

答 情報の外部への漏えいはあってはならない。しかしながら今回の調査が長期に及んだことや、相談しづらい職場環境にあったことが、情報が外部に伝わった要因であると認識している。今後、何でも相談できる職場環境を構築するためにも調査は行わないこととした。

市の安全衛生管理について



ハラスメント啓発ポスター

問 メンタルヘルス相談件数の推移と、申出方法（窓口・匿名・オンライン等）の現状について伺う。

答 令和7年度の実績で30件の相談が寄せられ、面談や電話、職員間チャットにより継続支援を行っている。申出方法については、本人からの相談のほか、所属長から衛生管理者に体調変化等の相談があった場合には、その後、衛生管理者が継続支援を実施している。加えて、必要に応じて関係部署とも連携して対応している。

新工業団地と児童生徒の通学路について



自民党
令和の会
富士 洋一

新工業団地整備事業について

問 現在の進捗状況について伺う。

答 営農している地権者全ての皆様と代替地を含めた個別協議を開始し、同意取得は着実に進捗している。

問 企業誘致の進捗状況を伺う。

答 前向きな企業があり、引き続き誘致活動に取り組んでいく。

問 どのような業種があるのか伺う。

答 延べ517の企業に対し誘致活動を行い、食品加工業、輸送業、製造業その他、相談を行っている。

問 物価高騰により企業数が少なくならないか伺う。

答 東九州自動車道の整備により、重要港湾や空港への輸送コスト増をカバーできる立地メリットなど、企業に対しアピールしていく。

問 日南市、企業共によい誘致となる考えをもつて進めているか伺う。

答 相互利益となる誘致、相乗効果など未来に向けて、積極的に取り組んでいく考えでいる。

東郷公民館の空調整備について

問 移動式エアコンの位置を別な場所に設置できないか伺う。

答 施設の利用の妨げにならないよう

う施設の隅に保管する。

問 夏場の避難所の熱中症対策だけに使用するのか伺う。

答 避難所対策として設置。今後も高齢者等避難時に開設する避難所への配備を目的としている。

通学路の安全性について

問 安全対策を考えているのか伺う。

答 日南土木事務所などの関係機関と合同で安全点検を実施している。

問 行政としての進捗状況を伺う。

答 関係機関で対策した経過を年度末、市のホームページに「日南市通学路安全対策アクションプログラム」として掲載し、安全対策の進捗状況を確認できるようにしている。



新工業団地整備事業地の一部

行政施策の推進

一段と注力を！



自民党
令和の会
杉尾 麻起子

空き家住宅について

問 空き家率が増え続けていく中で、戸建て住宅も例外でなく高齢居住の住宅が多いということは、今後もしも空き家が増え続けていくということに。何か政策的に生かす方法はないのか。

答 空き家活用につながる効果的な施策を検討する。

問 市内の住宅数・空き家率を問う。

答 住宅棟数2万6220棟、空き家棟数3540棟、空き家率13.5%である。

問 移住者向けに、さらに魅力的で大胆な支援策（農地付き・山付きなど）が必要であるがいかがか。

答 大胆な支援策が必要であると感じている。先進的な取組を研究していく。

地域自治について

問 地域環境整備支援事業補助金など、物価高騰を考慮し、補助金限度額の見直しはできないか。

答 物価高騰の実態をしっかりと把握した上で、限度額の引き上げに向けて検討を進める。

問 青色パトロール車としてEV車を用いて検討を進める。

9台購入されるが、9地区の活動拠点に配備されるのか。

答 地域連携組織の活動拠点施設である公民館等に常備する。

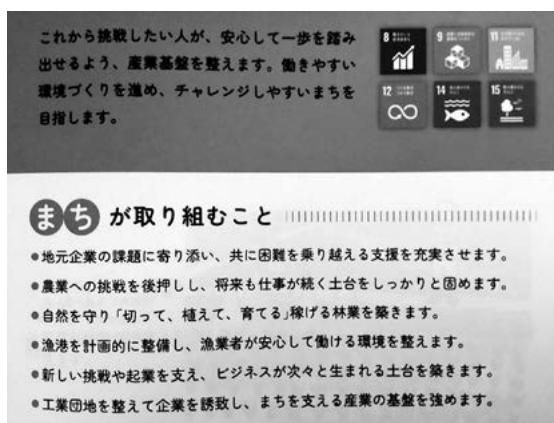
市民の所得向上について

問 基幹産業である第一次産業の維持・発展は喫緊の課題である。今後の方針は。

答 商品開発・販路拡大等に取り組む。

問 市内の企業数は。

答 令和3年経済センサスの数値では、企業数1444、個人経営数976である。



日南市重点戦略プランの一部

飼肥杉林業の推進について



自民党
令和の会
中尾 貞美

有効材育成について

問 小径木を小松国有林及び市有林に植栽する事業は考えられないか。

答 小径木の活用可能性等を踏まえ総合的に検討していきたい。

不登校の取組について

問 対策を講じられているのか。進展等がみられたのか。

答 学校では、いじめ不登校対策委員会を開催し、解消のため協議している。改善傾向が見られた。

市内図書館の在り方について

問 日南市文化センターを改修し、多面的機能をもたせた図書館を設けることはできないか。

答 多面的機能を備えた施設への改修については、現時点では困難である。

飼肥城下町の観光の充実について

問 本町信号機付近に、中国語等の案内看板が必要との声を聞く。充実はないか。

答 付近への多言語案内看板設置は、必要性について検証していく。

問 本町通りの植栽が枯れている。整備はできないか。

答 補植を検討していきたい。

津波避難訓練対策について

問 海水浴場の避難経路看板を多く設置できないか。

答 沿岸部を中心に、避難経路を示す新たな看板等、整備を進めている。

地域における農業のまとめ役の設置について

問 日南市の農業推進を図るため、「まとめ役」を配置することはできないか。

答 農業委員会がその役割を担っており、引き続き本市の農業の推進を図っていく。



外国人案内看板が必要な飼肥本町通り

生命を守る取組について



公明党
日南市議団
黒部 俊泰

こども医療費助成について

問 2025年度全国の調査では、自己負担なしの市町村は通院が75・8%、通院は81%である。本市も自己負担なしにすべきである。

答 現在のところ、考えていない。

コロナワクチン接種助成について

問 2024年、全国インフルエンザ死亡者は2857人。コロナ死亡者は約13倍の3万5865人であった。そのうち高齢者が9割を占めている。特に65歳と80代以上の比較では、80代以上の重症化リスクの高さが10倍以上も違うと指摘がある。80代以上は無料にすべきである。

答 現時点において無料化については考えていない。

問 国や県に要望しているのか。

答 現在のところはしていない。

鳥インフルエンザ対策について

問 都城市は、養鶏農家に消毒薬剤及び害虫等駆除剤の購入費補助制度が年間を通してある。補助制度を導入し、防疫体制を強化すべき。

答 導入は予定していない。

問 発生してからでは遅いのではないのか。

答 水際対策が一番大切だと認識しているが、自衛防疫が基本である。今後、関係機関との連携によって、しっかりとした防疫体制の強化に努めていきたい。

教育について

問 医療的ケア児に関するガイドラインの策定状況を問う。

答 策定していない。

問 ガイドラインがないというのは、今は、受け入れない方針か。

答 保護者の方が地域の学校に入学させたいという意向があれば、それを優先していくということになる。



市が参考とする、宮崎県医療的ケアガイドライン

前立腺がんのPSA 血液検査の導入を



公明党
日南市議団
前田 幸雄

前立腺がんマーカー血液検査への補助制度の創設について

問 血液採取のPSA検査の導入はできないか。

答 国が推奨していないので、実施は考えていない。しかし、県内で実施している他自治体の事例について調査研究していく。

問 県内9市の実施状況はどうか。

答 延岡市、小林市、日向市、西都市、えびの市の5市で実施。

問 男性のがん罹患順位状況は、どのようになっているか。

答 罹患順位は、前立腺がん、次に大腸がん、肺がんとなっている。

結婚支援について

問 九州内で行政内に専用窓口を設置している自治体があるか。

答 専用窓口の設置は、都城市と佐賀県武雄市のみである。

問 本市でも設置はできないか。

答 専用窓口設置は考えていない。

スクールゾーンのグリーンベルトについて

問 グリーンベルトの消失している路線があるが、今後の整備計画はあるのか。



劣化しているグリーンベルト

答 計画的に引き直しを検討する。

高齢者運転免許証返納の支援拡大について

問 返納後のメリットとして、1万円分の公共交通機関の利用券があるが、拡大について伺う。

答 考えていない。

新工業団地の進捗について

問 地権者との同意について伺う。

答 地権者の皆様とは、事業への理解と協力は確実に広まっている。

問 現在までの企業誘致状況について伺う。

答 多種の企業等から立地に向け、相談を受けている。

「育成就労」と「特定技能」 制度の相違点は



無会派
坂元 啓一

陸上養殖について

問 都農町のサステナブル水産業プロジェクト事業の経緯は。

答 令和4年より「水産業夢未来プロジェクト」に取り組み、翌年に9か月間にわたって試験飼育をされ、世界で初めて完全閉鎖循環式陸上養殖に成功された。

問 このプロジェクト事業は、全て行政だけで行うのか。

答 養殖のノウハウや生産から加工まで一体的に行える強みを生かし、民間事業者等への委託について検討されている。

「育成就労」制度について

問 育成就労の人達は何年間滞在できるのか。

答 育成就労制度は、日本国内の人手不足分野における人材確保と育成を明確な目的として、特定技能への長期就労を前提とした制度で原則3年間の就労期間となる。

「特定技能」制度について

問 特定技能制度は、いつから始まりどのような制度なのか。

答 平成30年12月に改正出入国管理法が成立し、令和元年4月1日より



特定技能者の人達

り制度が開始され、受入可能となった。なお、相当程度の知識や経験を要する業務に従事する外国人向けの在留資格である特定技能1号と、熟練した技能を要する業務に従事する特定技能2号の2種類に分かれている。

問 本市には現在、特定技能者は何人いるのか。

答 ミャンマー人が106人、インドネシア人が86人、ベトナム人が25人、ネパール人が7人など。

問 特定技能1号者は何年間滞在できるのか。

答 通算で最大5年間である。

自由に使える所得は 人生選択できる土台



無会派
柿原 聡子

子ども・子育て支援金による住民負担増の問題と子ども政策の適正化について

問 本年度6月から、健康保険料に上乗せして徴収される「子ども子育て支援金」という新たな負担制度が始まった。「独身税」とも言われる本制度は、新たな不公平感を生むなど、制度として問題があると考えらる。国に制度の再考を促す考えはないか問う。

答 本制度は、社会全体で広く連帯して将来を担う子ども達を支えるものであり、特定の世代に不当な負担を強いるものではないと認識している。再考を促す考えはない。

問 市の単独事業で、これまで成果の挙がっていない少子化対策を廃止又は削減し、その財源を税や社会保険料などの住民負担軽減に充てる考えはないか問う。

答 税や社会保険料については、国の法令等に基づく枠組が基本となっており、市単独で負担軽減を図ることは困難。施策の展開にはスクラップ&ビルドが基本である。効果的に持続可能な施策を進める。

職員の心のケアについて

問 ハラスメントを受けた職員はもとより、処分を受けた職員に対しても、市長は長として、心に寄り添った対応をしたのか問う。

答 直接的なケアはしていないが、組織として職員課が必要な措置を講じ、寄り添った対応を行った。

北郷駅舎のシロアリ被害について

問 北郷駅舎のシロアリ被害が見受けられる。10月末には駆除作業が完了することだが、今後、補修か建替の計画があるのか問う。

答 被害箇所の修繕を検討しているが、建替も含め研究していく。



シロアリ被害を受けている北郷駅舎

高市首相の政治姿勢

について



無会派
井福 秀子

高市首相の政治姿勢について

問 高市首相は、憲法改正を党大会で発言し、緊急事態条項、武器輸出の解禁等を推進し、戦争準備を進めている。市長の見解を問う。

答 国政に関することであり、市長としての見解は差し控える。

物価高、ナフサ対策から市民と業者の暮らしをどう守るか

問 業者を訪問し、業者の実態を掌握すべきではないか。

答 庁内で情報共有を図るため、中東情勢連絡会を開設した。また、商工会議所や商工会では、中小企業特別相談窓口を設置している。

問 様々な分野で、県や国に直接支援を求めるべきではないか。

答 融資制度の紹介など引き続き、物価高騰による市民生活や事業活動への影響を注視し、国、県に対し必要な支援を求める。

風田浜サーフスポットの道路舗装について

問 簡易補修でなくコンクリート等による本格的な補修が必要ではないか。

答 補助金の範囲内で、コンクリート

等による補修を日南市サーフィン連盟と検討する。

日南市廃棄物の条例改正について

問 クリーンセンターへの直接搬入金額が引き上げられるがなぜか。

答 施設の改修費や焼却コスト高騰に伴う財源の負担を軽減するため。

幼稚園・保育園に関する要望

問 向原河川緑地内のせせらぎ水路の開始を早くできないか。

答 6月中の開始を目指している。

問 公園でテント使用は可能か。

答 日よけ対策の必要性を認識し、検討する。



風田浜サーフスポットへの道路

自転車も「くるま」の仲間

ルールを守ろう



自由民主党
日南市議団
山田 一

予算執行について

問 物価高は令和8年度一般会計・特別会計の当初予算にどのような影響があるか。

答 令和8年度予算については、当初予算編成方針の中で、国の指針に基づき、「物価高に対応した適切な発注、適切な価格転嫁を実現するため、実勢を踏まえた適正な労務単価や資材価格を考慮した積算をすること」といった内容を盛り込み、各事業経費の積算に当たり、最新の単価や直近の上昇傾向、市場動向を踏まえた予算編成を行った。

新工業団地について

問 資材等が高騰しているが、総事業費はどのくらいになるのか。

答 事業計画や造成設計の内容を踏まえ精査を行っている。資材高騰や労務費等が変動している中で、現時点において具体的な金額をお示しできる段階ではない。適切な時期に提示する。

宿泊施設について

問 プロ野球受け入れは大丈夫か。

答 宿泊施設及び飲食業者と具体的に

な調整を行いながら、万全の体制でキャンプ受け入れを行っていく。本市をキャンプ地としているプロスポーツ球団については、今後も引き続きキャンプを実施していただくことは変わらない。

自転車の通行について

問 改正道路交通法では自転車は車道走行であるが、自転車歩道通行可の標識の整備は進んでいるか。

答 自転車歩道通行可の標識の設置状況については、宮崎県警に確認したところ、現在、道路状況を踏まえながら、必要な箇所の点検や整備を進めていると伺っている。



歩道の通行が許される「自転車歩道通行可」の標識

安心安全な街を

維持するために



自由民主党
日南市議団
谷口 慎二

危機管理について

問 南郷地区ではイノシシの出没で住民が不安を感じておられる。現状・成果・対策について問う。

答 現在、栄松地区を中心に確認され、職員による巡回や自治会・警察と連携し、追い払いを行っている。また、箱罾を2基設置し、1頭を捕獲したところである。

問 イノシシの捕獲等に使用する箱罾を、瞬発的に増やす考えはないか問う。

答 50基の箱罾を所有しているが、数が不足しているため、増やしていく方向で努めていく。

問 イノシシ等の捕獲には、新鮮な餌が必要と考えるが、予算措置はできないか問う。

答 予算の確保に努めていく。

農業政策について

問 公共事業等で収容された農地の残地については、農振農用地から除外できないか問う。

答 公共事業の残地は原則として農振農用地から除外できない。

観光行政について

問 大島を含め、今後、注目度が高ま

る南郷・大堂津ゾーンについて、今後の観光施策を問う。

答 今年度、スマートフォンアプリを使ったウォーキングイベントを開催し、水産物のPRなどで、このエリアの誘客に努めたい。

教育行政について

問 学校のあり方検討委員会の開催について問う。

答 現在の在り方については、平成24年度に答申されたものを基準としている。14年ほど経過しているので、適正配置基準も含め抜本的な見直しを検討する時期に来ている。



箱罾にかかったイノシシ

誰もが安心して

暮らせる日南市へ



自由民主党
日南市議団
鈴木 かずえ

ハラスメントについて

問 懲戒処分根拠と、参考にした具体的事例はあるか。

答 日南市職員の懲戒処分基準、本市の過去の事例のほか、全国の同様な事例を総合的に判断した。

問 苦情処理委員会で聞き取りした職員に過程や結果を報告したか。

答 内容は非公表で報告しない。

問 処分の透明性と公平性の観点から、懲戒審査委員会に外部委員を導入する考えはないか。

答 懲戒権は任命権者の責任において行使すべき。公表基準を見直し透明性と公平性は確保できる。

新工業団地事業について

問 現在までの累積行政コストは。

答 約1000万円を支出した。

問 分譲価格が高騰し区画が売れ残った場合、土地開発公社による借入金利はどこが負担するのか。

答 整備費は分譲地の売却で賄い、売れ残りは想定していない。

問 517社に電話やメール、企業訪問と言われたが内訳は。

答 現在540社にアプローチし、訪問して話ができたのは61社。

通学路の安全対策について

問 吾田小学校さくら坂と吾田幼稚園までのグリーンベルトの安全環境について、その後の対応は。

答 待避所の設置が可能な場所を確認したので、車両通行の実態を調査する。グリーンベルトについては市内全域の調査を行い計画的な引き直しを行う。

全国スポーツ大会激励金について

問 子どもの挑戦を公平に支援する観点から市外団体からの出場でも本市在住の子どもには、激励金を出す要綱改正はできないか。

答 現時点では考えていない。



道が狭く車輪が乗り上げて消失したグリーンベルト

高卒・大卒後の 市内定住者に支援策を



立憲民主の会
川口 和也

奨学金返還支援制度創設について

問 高校卒業後、大学卒業後に、日南市内に定住した方への、直接的な支援策があるか。

答 移住者を対象とした支援策はあるが、高校卒業後、大学卒業後の市内定住者への支援策はない。

問 県内で奨学金返還支援事業を行っている自治体があるか。

答 延岡市、国富町、都農町に奨学金返還支援事業がある。

問 高校卒業後、大学卒業後の定住促進を図るため、奨学金返還支援制度の創設はできないか。

答 事業創設は考えていないが、県の制度事業への認定企業が増えるよう尽力する。

森林クレジットの推進について

問 旭化成株式会社は、申請作業量を約90%削減できる申請支援システムを開発している。このシステムを導入して、森林クレジット創出事業の取組を始められないか。

答 本市の森林構造や所有形態、システム導入経費等を考慮すると、現時点では課題があり、必要に応じ研究していく。

経産牛の再肥育化について

問 経産牛の再肥育化について、県内の取組はどのような状況か。

答 再肥育化は、繁殖農家が繁殖能力の低下した母牛を、肉用牛として肥育し出荷する取組で、一部の繁殖農家と畜産関連法人で独自に取り組まれている。

(仮称)油津インターチェンジ周辺の土地利用の動きについて

問 インターチェンジ周辺の土地利用の動きが出ていると察するが、状況はどうか。

答 土地利用に関する具体的な相談や開発計画等は、確認してない。



工事が進む(仮称)油津インターチェンジ付近の状況

持続可能な 安心・安全なまちづくりを



立憲民主の会
北山 みゆき

地域と共に暮らしていくについて

問 高齢者の「居場所」づくりの要望があるが、取組を伺う。

答 「ゆつたりアップ教室」や「短期集中型通所サービス」は、タクシーによる送迎を行っているが、サロンなどへの交通手段がないという相談も寄せられている。移動をはじめとした課題を地域の団体と共有し、「居場所」活動ができるよう見守りや支援に努めていきたい。

問 市民の送迎を行う公用車の安全運行のための管理はどのように行われているか。

答 公用車管理規程をはじめ、バスの運行管理に関する要領や要綱を決めている。また、運転手の健康とアルコールのチェックも行っている。運行後には公用車運行管理状況を記録している。

持続可能なまちへと変わる仕組みづくりについて

問 理学療法士などの専門職のケアを受けられる仕組みづくりを行い、産後ケアの充実を図れないか。

答 理学療法士などの専門職による

支援は、産婦の健康維持や回復に有効であることは認識している。利用者のニーズや事業効果、他自治体の取組状況を踏まえ、調査・研究をしていきたい。

まちの未来を動かす人づくりについて

問 文部科学省が推進する補助事業を活用し、老朽化したプール問題の解決が図れないか。

答 市内の屋内プールなどに集約して活用する見直しの検討を進めている。これにより、熱中症予防や職員の負担軽減、既存のプールの維持管理費の減少が期待できる。

項目	内容
1 事業の目的	産後ケア事業ガイドラインについては、平成29年に策定され、令和2年に改定を行った。その後も事業の紹介等が行われたほか、実地研修の改定、通知の発出や調査研究等が実施されてきた。
2 対象者	○ 今般、上記を踏まえ、妊娠期間から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の構築を図るため、ガイドラインの改定を行った。
3 実施主体	最新の改正や事務連絡、指針等に合わせた改定
4 実施内容	都道府県の広域支援の役割を明確化 ユニバーサルサービスであることの明確化
5 実施期間	○ 産後ケアを必要とするすべての母親が対象となるように表現を変更 ○ 幅広いニーズに沿うための利用促進を図る施策や、きょうだい児がいる場合や、医療的ケア児についての記載を追加 等
6 実施方法	新たに見直しはなかった改定
7 実施場所	ケアの内容について記載を追加 ○ これまで項目が箇条書きで記載されていたためであったところについて、具体的な内容を記載 ○ アセスメントに基づくケアプランの作成、利用終了後の振り返りや今後の支援への連携についての記載を追加 等
8 安全に関する留意事項	安全に関する内容について記載を追加 ○ 事故防止等に資する安全対策（児の睡眠中のSIDS予防、児を揺る場合の留意点、緊急時の協力医療機関の選定、重大事象発生時の対応）について、市町村がマニュアルを作成し、委託事業者と共有・確認することを記載
9 関係する関係者	
10 関係する関係者	
11 関係する関係者	
12 関係する関係者	

理学療法士が明記された産後ケアガイドライン

審議結果一覧

※ 令和8年第3回定例会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委員会	本会議
報告第5～7号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
報告第8～11号	専決処分の報告について	—	終 了
報告第12号	日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	—	終 了
報告第13号	北郷町温泉協会の経営状況を説明する書類の提出について	—	終 了
報告第14号	令和7年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	終 了
報告第15号	令和7年度日南市病院事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終 了
報告第16号	令和7年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終 了
報告第17号	令和7年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終 了
報告第18号	令和7年度日南市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終 了
議案第56号	令和8年度日南市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第57号	令和8年度日南市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第58号	日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第59号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第60号	日南市廃棄物の適正処理、減量化、資源化等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第61号	日南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第62号	消防救急デジタル無線改修電気設備工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議案第63号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第64号	天福球場スコアボード改修電気設備工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議案第65号	南郷スタジアムスコアボード改修電気設備工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議案第66号	「令和7年公共災第7号春日平野線道路災害復旧工事の請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第67号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第68号	南郷複合施設中央町団地整備事業B棟建設建築主体工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議案第69号	日南市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第70号	令和8年度日南市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決

採決結果一覧

賛否の分かれた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。
なお、表中の記号は次のとおりです。（○＝賛成 ×＝反対 欠＝欠席 議＝議長 退＝退席）

議案番号	議案名	委員会 審査 結果	北 山	影 山	平 剛	鈴 村	柿 原	富 士	杉 尾	小 玉	北 川	谷 口	黒 部	山 田	川 口	前 田	濱 中	坂 元	安 竹	中 尾	井 福	採決 結果
議案第60号	日南市廃棄物の適正処理、減量化、資源化等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	原案可決
議案第69号	日南市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決

注）議長は採決には加わりません。

議会日誌 4月から7月 抜粋

【4月】

28日 議会改革推進特別委員会

【5月】

11日 文教厚生委員会行政視察(13日まで)
13日 産業建設委員会行政視察(15日まで)
19日 広報広聴委員会

【6月】

1日 議会運営委員会
5日 議会運営委員会、全員協議会、議会改革推進特別委員会
12日 全員協議会、本会議(第3回定例会開会)、広報広聴委員会
15日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会全体会議
24日 本会議(一般質問)、議会運営委員会
25日 本会議(一般質問)、広報広聴委員会
26日 本会議(一般質問)、議会改革推進特別委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会
29日 議会運営委員会、委員会審査
30日 文教厚生委員会所管事務調査

【7月】

3日 予算審査特別委員会全体会議、委員会審査、本会議(採決・閉会)、全員協議会、広報広聴委員会
15日 広報広聴委員会

トピックス

議員表彰伝達式が行われました

去る5月27日、第102回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり市政の発展に尽くされた功績により、安竹博議員(20年)、濱中武紀議員(20年)、前田幸雄議員(20年)、川口和也議員(20年)、山田一議員(15年)、谷口慎二議員(15年)が永年勤続表彰を受けました。6月12日の本会議開会前に伝達式が行われ、北川浩一郎議長より表彰状が手渡されました。



行政視察 日南市来訪

7月9日 香川県三豊市議会 7月14日 群馬県みどり市議会

令和8年9月定例会 開催予定

- 8月28日(金) 本会議(開会)
- 8月31日(月) 本会議(質疑)
- 9月9日(水)～11日(金) 本会議(一般質問)
- 9月14日(月)～16日(水) 委員会審査
- 9月18日(金) 本会議(採決)
- 9月28日(月)～30日(水) 決算審査特別委員会審査
- 10月2日(金) 本会議(閉会)

本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、庁舎本館3階の傍聴者受付までお越しください。

インターネットでも議会がご覧いただけます!

本会議のようすは、生中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。下記のURL、QRコード、日南市議会ホームページからアクセスしてください。

<https://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>

また、一般質問のある本会議の前日には、日南市公式LINEにて配信のお知らせをしますので、こちらもぜひご活用ください。



編集後記

第70号の日南市議会だよりをお読みいただきありがとうございます。限られた紙面の中で、どの記事を大きく取り上げるか、写真やレイアウトをどうするか、表現をどこまで分かりやすくするかなど、編集作業では委員が知恵を絞り、試行錯誤を重ねて完成を見ました。

今回の一般質問には14人の議員が立ち、福祉、教育、農林水産業など幅広い分野に切り込んだ質問が交わされました。

中でも、職場のパワーハラスメントへの対応、地域産業の基盤となる工業団地の在り方、新副市長の市政に向けて示した真摯な姿勢と運営の方針、新教育長の力強い所信と決意など、市民生活に直結するテーマについて多くの議論が行われました。

紙面では、その一部の掲載となりましたが、議会でのやりとりを通じて、皆様に市政をより身近に感じていただければ幸いです。

今後も読みやすい議会だよりを目指して工夫を続けてまいります。

【広報広聴委員会】

(記) 影山 逸郎

委員長 北村 影山 逸郎
副委員長 山崎 みづえ
委員 小嶋 幸雄

前小嶋 幸雄
田玉原 幸雄
幸弘 幸雄
雄明 幸雄